

**製品名: BRD3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07649**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	90kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BRD3
別名	BRD3; KIAA0043; RING3L; Bromodomain-containing protein 3; RING3-like protein
遺伝子 ID	8019.0
SwissProt ID	Q15059
免疫原	抗血清はヒト BRD3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 611-660

**背景**

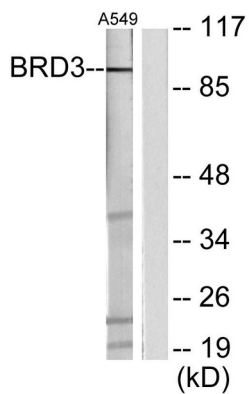
この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼである RING3 タンパク質をコードする遺伝子との相同性に基づいて同定されました。この遺伝子は、複数の主要組織適合遺伝子複合体（MHC）遺伝子を含む領域である 9q34 に局在します。コードされているタンパク質

の機能は不明です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],疾患: BRD3 に関連する染色体異常は、若年者の正中線臓器に発生するまれで悪性度が高く、致死的な癌で発見されました。NUT との転座 t(15;9)(q14;q34)により、BRD3-NUT 融合タンパク質が生成されます。類似性: 2つのプロモドメインを含みます。組織特異性: 普遍的です。

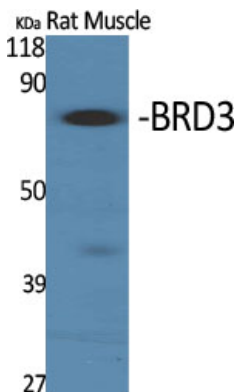
## 研究分野

-

## 画像データ



BRD3 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



BRD3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



BRD3 ポリクローナル抗体を使用した A549 細胞のウェスタンブロット分析。